



<第67号>

発行日
2026年（令和8年）1月1日
発行所
社京田辺市シルバー人材センター
発行責任者
理事長 竹村 三津雄

京都府京田辺市河原食田10番地23
TEL 0774-64-8822
FAX 0774-68-2346

<https://webc.sjc.ne.jp/kyotanabe/index>



シルバーの輪 地域の絆 みんなで つながり ささえあう



安全パトロール実施風景

作業の前に 実行します 安全確認 指差呼称 危険を除去し 作業開始（堀谷 陽一）



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、令和8年の新春をつつがなくお迎えになり、心からお喜び申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。京田辺市シルバー人材センター会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今日まで京田辺の発展に向けて様々な形でご支援とご協力いただいている会員の皆様に深い敬意を表す

平素は、当センターの事業運営や啓発活動、ボランティア活動等のご協力、ご支援をいただいております。特に、厚くお礼申し上げます。

昨年記録的な酷暑となり、特に屋外での就業をされる会員の方々は大変なご苦労があったと思います。本年も温暖化の影響により一層暑さが続くと思われ、センターでは熱中症予防へ配慮し、会員の安全を優先した就業を推し進めて参りたいと思っております。そのような中、事業運営の重要課題であります、会員の増強につきましては、昨年度は対前年比48名の増となり、本年度は11月末時点で52名の増となっております。今迄にない進捗状況で、これもひとえに会員及び役職員の方々の、日頃

とともに、厚く御礼申し上げます。さて、昨年は大阪・関西万博が開催され、日本中が大きく盛り上がり、たことは記憶に新しいところですが、団塊の世代の方々が75歳を迎えられた中で、本市においても高齢者の人数は年々増加傾向にあり、これからの地域社会とのかわりの場の創出が求められているところです。

このような状況の中で、貴センターにおかれましては、会員数が増加していることは大変素晴らしい成果であります。一昨年より導入された「エンジョイ会員制度」の利用拡大も会員数増加の一因であり、地域社会とのつながりや、生きがいづくりに貢献していると同様にあります。また、昨年度より実施している「地域活性化事業」は、貴センター会員向けのサークル活動等を一般開放することで、地域の高齢者が集える場

の地道な活動を非常に感謝しております。今後も更なる増強を計る為、一層のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

また、刻々と社会情勢が変わっていく中ですが、当センターはシルバー就業の本来の目的である生きがいの充実や健康維持、地域社会への貢献を念頭に置き、高齢者の居場所作りを充実し、会員の皆様が生き生きと暮らせるようシルバー事業を着実に進めてまいります。これからもご協力よろしくお願いたします。結びにあたり皆様方にとって健康で幸多き、平和で明るい年（午年）になりますことを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

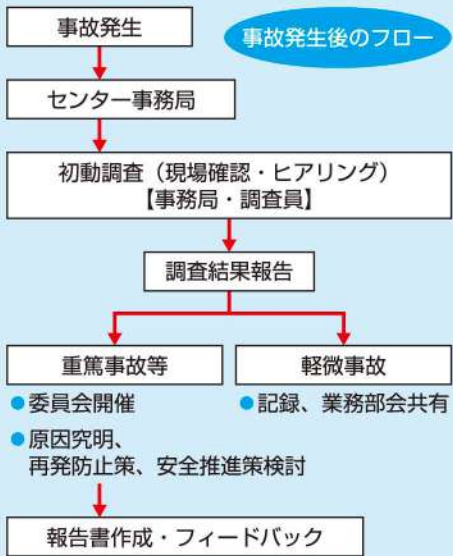
を新たに創出する取り組みですが、こちらも多くの方の参加があり、開放の場が活気にあふれていると聞き、大変喜ばしく感じております。このように、高齢者福祉の充実には貴センター及び会員の皆様のお力添えは欠くことのできないものとなっております。皆様の長年培われた経験と、その柔軟で前向きな姿勢は地域社会の宝です。

本市としましても、皆様の活動を支えるための取り組みを進めてまいりますので、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちを実現するために、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、京田辺市シルバー人材センターのますますのご発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



事故調査委員会 発足・活動開始

事故防止に向けた組織的な取り組みとして、今年度新たに「事故調査委員会」を設置し、活動を開始しました。事故発生時には委員会委員が調査員として現場検証し、迅速かつ適切な原因究明と再発防止策の検討を行います。



安全就業はシルバーでの仕事の基本となります。業務部会では、毎月1回安全パトロールを実施し就業現場の巡回チェックを行っています。就業時には現場の事前チェックや危険個所の確認などを確実に実施し、事故を未然に防ぐ行動をお願いします。

会員一人ひとりが安全意識を強く持ち、気を引き締め作業にあたりましょう。

安全パトロール強化実施中



業務部会では安全就業の取り組みとして、「ご安全に」「ご健康に」を合言葉に「事故ゼロ」を目指し、取組を進めています。今年度は残念ながら事故ゼロとはならず、発生件数も横ばいの状況です。未然に防ぐことが出来たであろう事故が多く発生していますので、いまだ一度作業前の確認を確実に、安全第一で就業に取り組みましょう。

作業前の確認を確実に！
安全第一で就業を！



令和7年度 事故発生状況

2025年11月末時点

	賠償事故							傷害事故			
	発生日時	性別	年齢	発生時間	仕事内容	状況名	事故後の対応・今後の対策(会員の声)	賠償金額	保険適用額	会員負担額	センター負担額
①	5月7日	男	75	10:00	軽作業班	洗濯機を移動させた際にフタにヒビが入った。	●修繕費会員負担 ●作業前に移動する物の状況確認を行い気をつけて作業する	10,000円	0円	10,000円	0円
②	5月20日	男	67	11:00	植木剪定班	公民館の植栽剪定で低木をバリカンで剪定する際、刃が散水パイプに当たり切断した。	●修繕費会員負担 ●作業前に障害物等の確認を行い、障害物があれば注意して作業を行う	1,682円	0円	1,682円	0円
③	8月20日	男	73	19:40	管理作業班	住民センターメインホールの空調調整依頼を受け、調整後ドアを開けた時、使用者の右足人差し指と中指がドア下部に挟まり負傷した。	●負傷者通院費 会員負担 ●ドアの開閉時には気を付けて操作する。注意喚起の為にドアにテープで表示する等(住民センターに)お願いする	3,570円	0円	3,570円	0円
④	9月3日	男	79	10:00	草引き班	雑草(ハギ)や雑木が生い茂っており、侵入が困難な状態で鎌もしくはトリマーで伐採しないと作業が進められない状態で作業にかり、インターネットケーブルを切断した。目視では全く分からず、発見できないままに伐採したと思われる。	●修繕依頼中 ●見積りや作業前等にテレビ線、電話線、インターネットケーブル等の配置を発注者に事前に確認し注意する	56,100円	6,100円	25,000円	25,000円
⑤	10月14日	男	80	13:00	草刈班	駐車場の機械除草作業時に、駐車している自動車の窓ガラスが割れているのを班員が発見した。飛び石により飛散したものを思われる。	●修繕費会員個人負担(保険対応せず) ●飛散防止のための処置が確実に出来ておらず石が飛散し破損したものとと思われるブルーシート等で保護をすることを怠らないようにする	49,621円	0円	49,621円	0円
⑥	10月17日	男	80	12:10	草刈班	作業中に班員より駐車場の自動車の窓ガラスが割れていると報告あり。事故発生現場付近では3名で機械除草を行っていたが、その際は窓ガラスが割れたことは確認できなかった。飛び石により破損したものとと思われる。	●修繕依頼中 ●飛散防止のため車を充分にカバーできるサイズのネットを設置していたが、ネットの小さな穴から石が抜けたと思われるネットの補修を怠らないようにする	80,300円	20,300円	25,000円	25,000円
⑦	11月8日	男	80	12:00	草刈班	現場にあった車止めの器具を借用し、車を囲いネットを張り作業をしていたところ、予想外の風の強さでネットが倒れ、軽自動車の後部部品に当たり傷をつけた。	●修繕依頼中 ●事故防止のため、ネットで車を囲い安心していた状態での事故で注意が足りなかったと反省している。今後、さらに慎重に準備する。	63,470円	13,470円	25,000円	25,000円
	発生日時	性別	年齢	発生時間	仕事内容	状況名	傷害部位・名称	事故の状況など			
①	6月11日	男	78	15:50	軽作業班	トイレで灰皿洗浄後、トイレから後ろ向きで出る際、かかとが段差にひっかかり体のバランスをくずした。その際、左手で扉をつかんだ際、扉と柱の間に指がはさまり裂傷。	左指裂傷	●病院にて治療済み ●後ろ向きでは歩かず前方で行動する			
②	10月24日	男	65	8:40	植木剪定班	庭の垣根を剪定中、奥にあるスズメバチの巣を確認できず、スズメバチに右腕2カ所を刺された。	右手甲 蜂刺され	●病院にて治療済み ●作業時、蜂の巣等、注意し確認して作業する様にする。			

就業中の
初動対応を学ぼう

普通救命講習会 開催

9月4日にオレンジルームにて60歳以上の市民並びにシルバー登録会員を対象とし、普通救命講習会を開催しました。救命講習や応急手当の基礎知識を学ぶことにより、就業中や就業途上の事故や災害時などの初動対応を学ぶため、当日は17名の参加のもと京田辺市消防本部より、心肺蘇生法やAED使用方法などを実践し学ぶことが出来ました。

いつ発生するか分からない事故や災害時に役立てるよう、参加された皆さんは真剣に取り組んでいました。



元気に過ごし
続けるために口腔
機能の維持向上を

高齢者の口腔ケア講座



11月6日に市民及び会員を対象に「高齢者の口腔ケア講座」を開催しました。口の健康は「栄養摂取」「会話」「生きがい」の維持に欠かせません。口腔機能を保つことで健康寿命が延び、生活の質が向上します。当日は、15名の参加のもと歯科衛生士の講義、実技（お口の体操）を受講しました。口腔機能を維持していくことの重要性を学ぶ良い機会になりました、とても有意義な時間となりました。

運転寿命は健康寿命

安全運転講習会

「ドラとも」を開催しました

昨年度に引き続き、9月30日にシルバー人材センターの会員を対象とし安全運転講習「ドラとも」を開催しました。当日は、20名の参加のもと京都府交通安全協会をはじめ、田辺警察署、京田辺市健康推進課より、KYT危険予測トレーニングや認知・身体機能チェック、フレイル予防など貴重な講義・体験ができました。「運転寿命は健康寿命」を合言葉に参加された皆さんが自身の認知機能や身体機能を理解し、安全運転継続の意識を高めてもらうためにも効果的な講習会となりました。



手と頭を使い
脳トレの一環に

健康麻雀初心者講座



センターでは7月2日及び11月12日に市内の60歳以上の方を対象とし「健康麻雀初心者講座」を開催しました。健康麻雀は指先や頭を使うことにより脳トレの一環として有効とされているとともに、他の方との交流も深められ社会参加の一つにもなります。

両日とも多くの参加があり、講師役の会員の教えのもとに初めて麻雀をされる方、少しの経験をお持ちの方など、和気あいあいとみんなが楽しめる講座となりました。

普及啓発活動

会員作品展

会員の皆さんの趣味や特技を活かした多彩な作品の展示を市立中央図書館内のギャラリー「かなび」で実施しました。

ギャラリーかなび

昨年に引き続き、市立中央図書館内のギャラリー「かなび」にて、11月18日(火)から23日(日)の6日間にわたりシルバー会員作品展を開催しました。ご高齢の方からお子さんまで、多くの市民の方に立ち寄っていただくことができ、シルバー人材センターの普及啓発にも繋がりました。8名2サークル37点の作品を出展いただきありがとうございました。



シルバーサロン 「きてきて」

センターの普及啓発活動として、オレンジルームを活用し、センターが主催の会員参加型の啓発イベントを実施しました。SDGsをテーマに「ぐるりお譲り交換会」を行い、そのタイミングに合わせて、シルバー人材センターを広く会員及び市民の皆さんに知ってもらう普及啓発イベントを実施しました。

サマーフェスタ 8月20日(水)

昨年初めて開催し好評であったことから、今年も夏のイベントとして『サマーフェスタ』を開催しました。同好会・サークル活動などセンターが実施している様々な取り組みをPRし、当日は「ぐるりお譲り交換会」を始め、ecoマルシェ(会員栽培の野菜類販売)、カレーライスの販売、フランクフルトの販売、かき氷の無料サービス、スーパーボウルすくいなどケーブルテレビなどマスコミにも取り上げられるほど大いに盛り上がった1日となりました。



シルバーフェスタ 12月6日(土)

サマーフェスタに引き続き、市民の皆さんにもしっかりとPRしていく参加型イベントとして、12月6日(土)に『シルバーフェスタ 2025』を開催しました。

当日は「ぐるり お譲り交換会」、ecoマルシェを実施し、昼食としておでんの提供、たこせん無料サービスなど様々な催しを行いました。また、サークル・同好会のPRでは、音楽サークルによる演奏やスマホ相談、絵手紙体験、会員によるマジックショーを行いました。参加された方々が1日楽しめる大盛り上がりのイベントとなりました。



「たなフェス2025」に出店しました!

11月2日に市役所周辺を中心に「たなフェス2025」が開催されました。当センターもシルバーのPRのためテントブースを設け、ウェルネスターツ無料体験、飴等お菓子類のすくい取りを行い、延べ550人もの方が来店されました。シルバー人材センターの啓発に非常に効果的でした。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



会員親睦会 大盛況でした



皆様お待ちかねの「会員親睦会」を去る12月3日に開催しました。仕事場やサークル活動で知り合った仲間、地域で仲良くされている方など多くの皆様のご参加のもと盛大に開催されました。当日はビールを片手にワイワイと話をしながらとても楽しまれていました。また、ビンゴ大会も行い大盛況の親睦会となりました。

「シルバー人材センター合同説明会」を開催しました!

12月9日に文化パーク城陽（ふれあいホール）にて、京田辺市・城陽市合同のシルバー人材センター合同説明会を開催しました。当日は京田辺市・城陽市在住の市民が集まりシルバー人材センターの入会促進を行うとともに、「桂枝女太」氏による講演や落語、現役会員の体験談など大盛況のイベントとなりました。新たに入会いただく皆様に心待ちにしています!



センター3階スペースにお越しく下さい!

① 毎週月曜日
② 午前9時から
③ 午前10時30分から

わくわく介護予防教室

「介護予防教室」は、高齢者の健康維持と介護予防を目的として、毎月1回開催しています。内容は、介護予防の重要性、介護予防の運動、介護予防の食事、介護予防の生活習慣などについて学びます。

教室のご案内

主催 シルバー人材センター

開催日 毎週月曜日 ※休日は休む

時間 ①午前9時 - ②午前10時30分 -

場所 シルバー人材センター3階 (駐車庫内)

対象 京田辺市にお住いの60歳以上の方

※休日の場合は各自でご持参下さい。

介護予防教室(体操)

60歳以上の方はどなたでも参加できます

当センターでは、3階スペースの活用事業として様々な催しを行っています。事前の申し込みも不要となっていますのでお気軽にお越しください。

原則毎月第1、2水・木曜日
午後1時30分から

※実施日は毎月のシルバー人材だより誌面を確認してください。

卓球を楽しむ日

卓球を楽しむ日

日時 毎月第1、2水曜日 午後1時30分から

場所 シルバー人材センター3階

対象 京田辺市シルバー人材センターにお住いの60歳以上の方

※休日の場合は各自でご持参下さい。

卓球を楽しむ日

毎週火・水・木曜日
午前10時から

ダーツを楽しむ日

ダーツを楽しむ日

日時 毎月第1、2水曜日 午後1時30分から

場所 シルバー人材センター3階

対象 京田辺市にお住いの60歳以上の方

※休日の場合は各自でご持参下さい。

ダーツを楽しむ日

毎週水曜日
午前10時から

健康麻雀

一緒に覚えよう
健康麻雀

～初心者歓迎～

日時 毎週水曜日 10:00～15:00

場所 シルバー人材センター3階 Bルーム

費用 無料

主催 京田辺市シルバー人材センター Tel. 0774-64-9822

健康麻雀

毎月第3水・木曜日
午後1時30分から

映画を楽しむ日

映画を楽しむ日

皆さんで映画を楽しみましょう!

日時 毎月第3水曜日・木曜日 午後1時30分から

場所 シルバー人材センター3階

【毎月映画内容は変わります】

主催 京田辺市シルバー人材センター
〒527-0022 京田辺市シルバー人材センター
TEL: 0774-64-9822

映画を楽しむ日

グラウンドゴルフ大会 開催!

11月13日に「グラウンドゴルフ大会」を井手町グラウンドゴルフ場にて開催しました。当日の朝は少し雨がパラつき心配をしましたが、大会が始まる頃には雨もやみ、参加者15名が楽しく競技されました。自然に囲まれた会場で経験者・未経験者が時にはホールインワンを達成されるなど、楽しくラウンドを回ることができました。



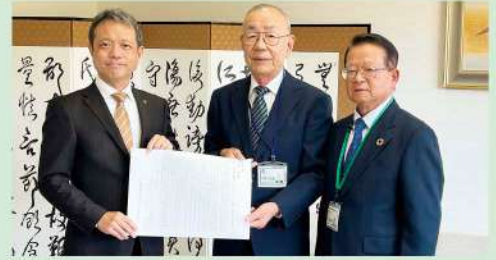
第2回歌声コンサートを開催しました

今年3月に開催し好評であった「歌声コンサート」、第2回目として10月31日(金)にいいききサポートセンターオレンジルームにて開催しました。当日は少し天候が悪く来場いただけるか心配でしたが、たくさんの方にご来場いただき、音楽サークルの皆さんの演奏に合わせて、全14曲を参加者全員で大きな声で歌い大盛り上がりイベントとなりました。



京田辺市補助金要望活動

国・京都府及び京田辺市からの補助金により運営されているシルバー人材センターが、地域に根差した積極的な事業活動を推進するためには、安定した補助金交付が必要です。そのため、今年度も10月23日に当センターの理事長及び副理事長が京田辺市長・市議会議長を訪問し、要望書を提出しました。



「シルバーの日」啓発清掃ボランティア活動

10月17日（金）に「シルバーの日」の取り組みとして、市内5箇所での啓発清掃ボランティア活動を実施し、117名の会員の皆さんにご参加いただきました。

各箇所でお揃いのオレンジベストを着用し啓発のぼりを活用して、センターのPRに努めました。松井山手や大住については、参加者が山手幹線沿いを練り歩き、道行く人の目を引いており、PRとしての効果は抜群でした。各地区班の地区委員長や班長さんを初め、ご参加頂いた皆様のご協力により無事に啓発活動ができたと考えています。

ご協力いただいた皆様、本当にお疲れさまでした。



市営大住霊園



JR松井山手駅



近鉄三山木駅



近鉄新田辺駅



近鉄興戸駅

編集後記



9月末現在、当センターの累計契約金額は、1億2,400万円（請負事業）2,414万円（派遣事業）となり、対前年度比1,166万6千円の増額となりました。会員数は608名となり、前年同月より56名の増となりました。

新年明けましておめでとございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。新型コロナウイルスが発生してから6年が経過し分類も二類から五類に変更となりようやく落ち着いてきたかと思えば、昨年からは日本全国を騒がしている熊による被害続出で「ウイズコロナ」から「ウイズ熊」ですが、人間が住んでいる生態系が変わっていくのが案ずるところです。

センターでは、新しく入会される会員の平均年齢は72歳、また会員全体では、76歳と毎年右肩上がりの高齢化が進んでいます。今後のことではなく、待った無しの喫緊の課題は、高齢化に伴う体力の低下、引退は労働力の低下、そしてもう一つは、就業先での移動手段の確保であります。就業先が必ずしも交通の便利などにはありません。

運転免許を返納した後の移動手段について、研究していかねばなりません。ぜひ会員の皆様の「みんなでつながりささえあふ」を合言葉に「文殊の知恵」をお待ちしております。会員の皆様、新しい年を迎えられた事に感謝し、この一年、健康で元気に就業できることをご祈念申し上げます。

表紙解説

安全就業は、シルバー人材センターにとって最も重要な課題のひとつです。当センターにおいても傷害事故や賠償事故が発生しないよう、業務部会を中心に安全パトロールを実施し啓発を行っています。会員自ら安全就業・健康管理・交通安全の確保に努め取り組む必要があります。「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指しましょう！

上半期の事業実績